

第 55 回インテリア設計士資格検定

< 1 級実技試験問題 >

《設計課題》趣味を生かせる一人暮らしのマンションのインテリアデザイン

■課題概要

62 歳前後シングル（伴侶を 5 年前に病気で亡くしている）のマンション生活の提案を求める。
住人の性別の設定は自由で、趣味（設定は自由）を生かした空間で元気の出る空間を求める。
気の置けない仲間を集めて楽しく過ごせる空間を求める。

子供家族（夫婦＋子供 2 人）が泊れる空間をリビングの隣に設ける。

家具は最低限の造り付けとする。

各設備の考え方は設計者の判断とする。

1. スパンは概ね 8.0m×12.0m 程度
2. 天井高さは躯体で 2.7m
3. バルコニーの設定は自由
4. 水回り位置の制限は特になし
5. 建築基準法を守ることは当然、エコ材料、ノンホルム材料、LED 照明などに配慮のこと

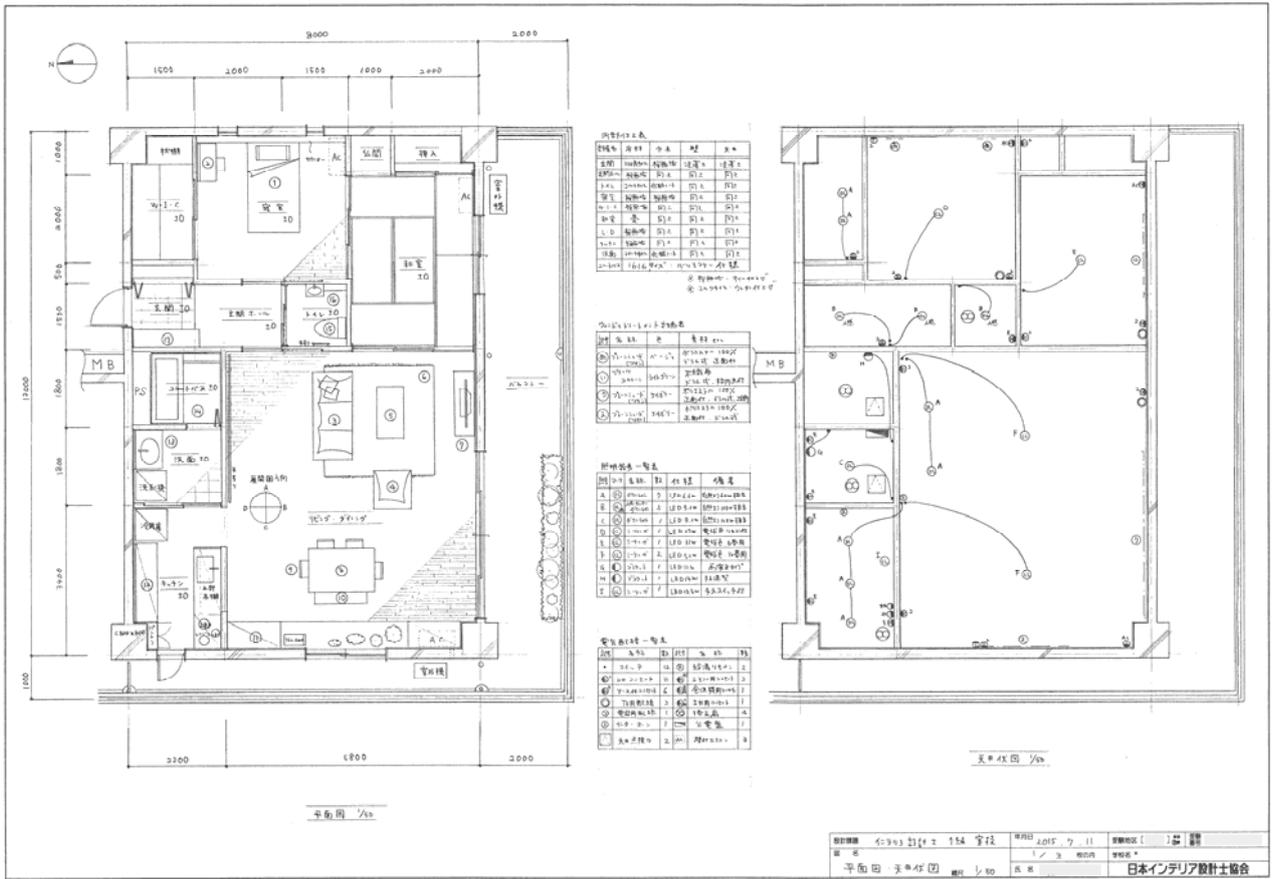
■要求図面

1. インテリアデザイン計画のコンセプトを 450 字以上 500 字以内に簡潔にまとめてかく。
2. 平面図（家具・什器配置図を兼ねる）……………縮尺 1/50
要望条件を満たす平面計画を立て、家具・什器・装備の配置を行い、それぞれに番号を付ける。
3. 天井伏図（照明・空調計画、その他設備計画を含む）……………縮尺 1/50
照明計画および空調計画を行い、それぞれに番号を付ける。スイッチ、コンセント類の位置および配線図、ウインドウトリートメント計画も記入する。
4. 展開図……………縮尺 1/30
コンセプトの内容を最も強調したいスペース部分、4 面の展開図をかく。
5. 室内パース
全スペースのほぼ中央位置から見た全体の俯瞰図をかく。
6. 仕上げ表、家具・什器・装備・照明計画などの一覧表
床・壁・天井などの内装仕様と、配置した家具・什器・装備・照明器具、ウインドウトリートメント計画など、平面図および天井伏図に付けた番号順に、品名・数量・寸法・主材料・仕上げ、色彩などを一覧表にしてかく。
ただし、カラーサンプルなどの貼付は必要としない。

■製図要領および注意事項

1. 与えられた指定の A 列 2 番 (594mm×420mm) 白色ケント紙 3 枚を使用してプレゼンテーションを行う。用紙 3 枚の使用区分は次のとおり。注：用紙は長辺が横方向で、周囲に 10mm の枠と、枠内右下にタテ 20mm、ヨコ 200mm の表題欄が印刷されている。
 - 1 枚目……平面図、天井伏図と仕上げ表および照明計画などの一覧表をかく。
 - 2 枚目……展開図をかく。
 - 3 枚目……パースと、インテリアデザイン計画のコンセプトと家具・什器・装備一覧表をかく。
2. 図面は黒色鉛筆仕上げとする。
3. 図面は製図総則 (JIS Z 8310) および建築製図通則 (JIS A 0150) に従い、第三角法により正確に表現する。
4. 寸法の記入はメートル法を用い mm 単位とする。
5. パース (俯瞰図) の表現は自由で、陰影は着けてもよいが着色は不要。
6. 平行定規付き製図板などの持ち込み使用は自由。
7. 自作の計画案やパースの下描きの試験会場への持ち込みは認めるが、他人の作品のコピー持ち込みや、下書きを答案用紙の上に乗せ、上からなぞって転写することは厳禁する。

実技試験解答作品例 (1/3)



実技試験解答作品例 (2/3)



